

発行責任 六会地区自治会連合会
連絡先 六会市民センター ☎81-6677

自治会・町内会紹介

六会地区内の自治会・町内会をより知っていただくため、これまで「六会駅前自治会」、「亀井野上・下町内会」、「天神町自治会」、「旭ヶ丘町内会」、「石川山田自治会」、「新亀井野自治会」、「大山自治会」を「自治会連合会たより」で紹介しております。

前回の「大山自治会」に続いて、「西俣野上町内会」を紹介いたします。

【西俣野上町内会】(会長:鈴木 實)

西俣野上町内会は、亀井野小学校を学区とする地域にありますが、亀井野と今田よりの一部の地域が市街化区域に指定され、住宅開発が進んだ結果、六会団地、六会マンション及び小栗塚に自治会が組織されましたので、それ以外の残された人々で構成されています。

私共の町内会は、鰻の寝床のように細長い地域にあり、境川沿いに永く住んでいる農業中心の人と、市街化された地域に居を構えた人とで構成されるという、二極化が特徴の町内会と言えます。

しかし、町内会の活動は、先輩諸氏の御努力によりまして極めて活発(後述)で、決して他に負けるものではないと自負しております。会員数は、ここ数年横ばいで、360世帯弱、27組で構成されています。

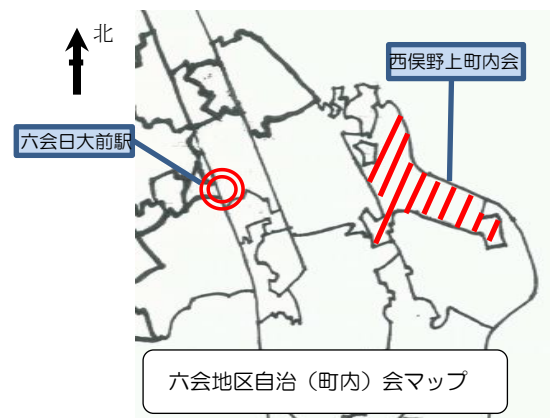
私共は会館を所有していますが、少し狭いため、主な会議は小栗塚市民の家を利用しています。

町内会の行事で、私共が特に力を入れて取り組んでいるものについて、以下に説明したいと思います。

1 夏祭り

町内会最大の行事で、毎年7月末の休日に、実施しています。前日の夕方に櫓を組み立て、当日の午前中に電気配線、提灯の飾りつけ、照明等の準備をしますが、酷暑の中での作業ですので、大変です。幸いなことに、役員、組長さんの中にはプロの方がおられますので、その方を中心に作業しています。

夏祭りの内容ですが、私共は焼きそば(240食程度、さつき祭りの倍)、フライドポテト、生ビール・清涼飲料等を販売しています。町内の生産班さんには金魚すくい、太鼓の若宮会さんには焼き鳥の販売等関係の団体の方にも協力いただいています。歌は、演歌歌手の寿美さんに、踊りのほうも、毎年竜成会さんに御願ひし、夏祭りを盛り上げていただいています。いずれの方とも長いお付き合いで、



夏祭りには欠かせない、頼もしい存在です。

また、子供会さんには、図画の提供を御願いし、これを展示して、参加者に見ていただくようにしております。会場は、湘南ゆうき村さんの構内をお借りしています。長いお付き合いがあり、心おきなく場所をお借りできるのもありがたいことです。

炎天下の行事故、作業も大変ですが、町内の方、子供さんを含めて、多くの方が参加され、楽しく時間を過ごされている光景を目にしますと、ほっとすると同時に、疲れもとれる気がします。

先輩諸氏が築いてきた伝統ですので、これからも頑張っていくつもりです。

2 さつき祭り

主催者は、小栗塚市民の家運営委員会とここを利用している人々によって組織される実行委員会です。前述の3つの自治会と私共の町内会が、これに協賛し、五月下旬の休日に開催されます。私共の担当は、野菜と焼きそばの販売です。野菜は町内会の会員農家に御協力をいただき、これを町内会が仕入販売しています。焼きそばは、具材の仕入れ、調理等、全て役員が対応しています。お蔭様で、野菜、焼きそば共人気が高く、行事参加者の増大に貢献していると、自負しております。

年度初めの行事故、役員のチームワーク作りにも良い影響があり、ありがたいことです。

3 レクリエーション大会

この内容は、皆さん御承知で、言わずもがなですが、私共も頑張っって参加しています。

過去には、事前練習を十分にこなし、常勝町内会であったと、先輩に言われていますが、今はそれ程ではありません。それでも数年に一度は優勝しています。ちなみに去年は優勝できました。私も長い間役員を務めていますが、最近は、若い会員さんの参加が増え、心強いかぎりです。終了後、私共の会館で、毎年反省・打ち上げ会を実施していますが、最近は、若い会員さん、子供さんを含めて多くの方が集まり、まさに立錐の余地の無い状態で、嬉しい悲鳴をあげています。

4 収穫祭

湘南ゆうき村さんの主催、私共がこれに共催し、毎年11月中旬の日曜日に主催者の構内で開催しています。湘南ゆうき村さんは、関連の施設からの出店が多くありますので、私共もこれに見劣りしないよう、餅つき、野菜販売、トン汁販売で、頑張っています。役員、組長さん及び関係の方に御協力をいただいています。



餅は、一俵分60kgつき、あんこ、黄粉をつけ販売しています。餅つきの締め部分は、有志の人が杵でつきます。

子供の頃、餅つきを経験した人は、懐かしそうです。最初は様子見で遠慮しているようですので、こちらから声をかけ、ついてもらうようにしています。餅の販売が、好評なのは言うまでも無いことです。

野菜の販売は、さつき祭りの時と同じ方法ですが、規模が一回りも二回りも違います。毎年常連で楽しみにしている人がかなりいます。そのため、販売開始から一時間以内で大方売れてしまいます。担当の人は、不慣れでてんでこ舞いになります。そのため、担当外の人に助けをもらうこともあります。トン汁販売も、時期が時期ですので、おかげさまで好評です。終了後、湘南ゆうき村の関係者と反省・打ち上げ会を実施しています。

